

# たんぽぽ



vol.72

平成22年10月発行

発行者 放送大学

富山学習センター

責任者 所長 渡邊 裕司

## 新任のご挨拶

客員准教授 田畑 真美

この4月から放送大学富山学習センター客員准教授となりました田畑真美と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私の専門は日本倫理思想史という分野で、倫理学の一部門にあたります。特に日本の神道・仏教・儒学のテキストを題材として、日本人が倫理、すなわち生のよりどころや指針をどのように捉えていたのかを探っています。もっと具体的に言えば、日本人は何に価値を見だし、何を求め、何を信じて生きてきたのかということを考えるのですが、これらの何に価値を見いだすか、何を求めるか、何を信じるかといった問いは、日本人のみならず人間全体が共有する普遍的な問いであると言えます。つまり日本倫理思想史は、題材を日本のテキストという個別的で特殊な対象に求めますが、一方で普遍的な視野を保ちながら諸問題を考えていきます。普遍性と特殊性、その両方をバランスよく見据えながら、テキストと対話し、人間が共有すべき真理を探究していくのです。

分野の違いはあれ、学びというものは全て自己と他者をつなぐものであり、共に住む世界をより豊かにしていく共同作業であると言えます。放送大学で学ぶ皆さんが、学びを通して他者と対話し、お互いに世界を広げ合いながら真理を探究していく楽しみに出会われることを切に願います。

新任の挨拶に代えてといっは何ですが、つらくも楽しい学びの世界を歩むにあたって、皆さんに紹介したい文章があります。私の好きな江戸中期の思想家本居宣長（1730-1801）が国学の入門者に向けた文章です。壁にぶち当たったときの励みとして下さると、大変嬉しいです。

「詮ずるところ学問は、ただ年月長く倦まずおこたらずして、はげみつとむるぞ肝要にて、学びようは、いかようにてもよかるべく、さのみかかわるまじきことなり。いかほど学びかたよくても怠りてつとめざれば、功はなし。また人々の才と不才とによりて、その功いたく異なれども、才不才は、生まれつきたることなれば、力に及びがたし。されど、大抵は、不才なる人といえども、おこたらずつとめだにすれば、それだけの功はあるものなり。また晩学の人も、つとめ励めば、思いの外功をなすことあり。また暇のなき人も、思いの他、いとま多き人よりも、功をなすものなり。されば、才のともしきや、学ぶことの晩（おそ）きや、暇のなきやによりて、思いくずおれて、止むることなかれ。」（『うひ山ふみ』村岡典嗣校訂『うひ山ふみ 鈴屋答問録』岩波文庫 1934 表記は適宜改めた）



## とうとう合格した「認定心理士」資格 ～平成22年8月21日付 日本心理学認定心理士認定証が届きました。～

選科履修生 白鳥 慶子

放送大学教養学部で学んできて、人文科学系で卒論を書く前後とか、心理学関係の単位が余分に取れていることに気づきました。折しも、学習センターで「認定心理士」についてのセミナーが催され、参加しました。



しかし、まだそれが何かもわからぬまま時を過ごし、1回目の卒業を終え、今後の進路を考えた時、心理・教育関係の方に興味をそそられるまま手をつけたのが、ことの始まりでした。

日本心理学会認定の「認定心理士」が、なにをめざし、どのような方法で、何年かけて資格取得できるか、ようやくわかりかけてきました。「ごく初歩的に、広範囲に、心理学を学んだ人」に与えられる資格であること、又、取り方により5年以上もかかること、そして期待されていることは、自分のみならず、現代の社会において役立ってほしい事等です。

それまで臨床心理学関連の授業を重複して単位を取っていた私は、このシステムに従い、基礎科目・選択科目を秩序立って学習し、単位を取っていくようになりました。中には、脳や神経など難しい生理の方面、統計や産業面への応用などもあり、多岐にわたりました。a分野よりh分野まで単位取得の計画をたて、実践をしていくのが、しんどい時もありました。

今日では、「実験」とか、「研究法」という科学的分野が、より重視されるとか聞きます。パソコンでの表やレポートの作成、計算などもありました。ようやく単位が揃ってきて申請と言ってもいろいろ難しい手続きがありました。そんな苦勞をしてまで、私をそれに駆り立てたのは何か、それを考えてみました。今までの学習を1つまとめた形にしたかったからかもしれません。

「心理学はいい。むずかしいがいい。人も自分も、家庭も社会も、人の心の働きの謎をといて、平和に明るく暮らせればこんないいことはない。」と現在思っています。つたない体験を書きましたが、皆さんの参考にしてください。

### 認定心理士資格説明会

放送大学 星 薫 准教授をお招きして、下記の日程で「認定心理士資格説明会」を開催しますので、興味のある方、ぜひ参加してください。

講師： 星 薫 先生（放送大学 准教授）

日時： 平成23年2月12日（土） 10:00～12:00

会場： 富山学習センター 講義室1

定員： 60名（募集は12月上旬開始予定）

入場無料

# 入学者の集い 卒業証書・ 学位記授与式 ☆ ☆

9月26日（日）午後2時から「卒業証書・学位記授与式」及び「入学者の集い」が当センター講義室1において行われました。

式には、5名の卒業生が出席され、渡邊所長の祝辞、卒業証書・学位記授与が行われました。当センター所属の卒業生の専攻（コース）内訳は次のとおりです。皆様のご努力に敬意を表し、心からお慶び申し上げます。

また、集いには新入生28名を迎え、渡邊所長の挨拶、客員教員の紹介、センター利用の説明を行いました。そして、式に出席した卒業生から新入生に対して、アドバイスをして頂きました。

※ 今回、関原 直子 さんと 椋野 武彦 さんが2専攻目をご卒業されました。富山学習センター特別表彰の表彰状を贈らせていただきました。

《平成22年度第1学期卒業生》			
生活と福祉専攻	1名	生活と福祉コース	1名
発達と教育専攻	4名	心理と教育コース	3名
社会と経済専攻	1名	人間と文化コース	1名
産業と技術専攻	2名	自然と環境コース	1名
自然の理解専攻	1名		
			計 15名

当センター所属の卒業生は、今回の方々を含め354名（学部）となりました。



「卒業  
おめでとうございます」



# 卒業生からのメッセージ

悔いのない人生を

教養学部（心理と教育）卒業生 高沢 由美

「知る喜びを知る喜び」—そんなフレーズに魅了され放送大学に入学したのは今から3年半前。県外から富山に嫁入りし、仕事と子育てに翻弄されながら、自分を磨くための方法を模索していた私にとって放送大学での学びは鮮烈でした。得た知識は従事する仕事の学術的な骨組みとなり私に自信を与えてくれました。唯一大変だった点は仕事との兼ね合いでした。是が非でも出席したかった面接授業や単位認定試験が仕事と重なり苦渋の決断もしました。一方県外などで受講した面接授業では全国から集まった同志と出会い多くの刺激を受けました。放送大学には年齢や仕事に関係なく「知識が人生を変えていく」ことを実践されている人達がたくさんいらっしゃいます。そんな志の高い方々との出会いは私の財産となることでしょう。学生となった「母親」を夫と子供たちは色々と協力してくれました。感謝の気持ちを胸に卒業後は認定心理士の資格も取得し、次の一步を踏み出していこうと心を躍らせています。

3年前に癌宣告を受けた父が「思い残すことはない」と言って昨年他界しました。一度きりの人生。悔いのないよう生きる示唆を与えてくれた父の遺影に手を合わせ、卒業の喜びを報告したいと思います。



学びたい気持ちを大切に

教養学部（発達と教育）卒業生 中藪 由佳

放送大学のことは以前から知っていましたが、今さら大学の勉強など仕事をしながら“私には無理！”とパンフレットを見る前から諦めていました。ところが、4年前。不慮の事故で大切な家族を亡くしたことから、仕事をパート勤務に変え、県民カレッジの講座を通して改めて放送大学のことを知り、始めてみることにしました。大切な家族を亡くした今、いったい自分の心の中はどうなっているのか？これから先どうなるのか？不安な気持ちを抱かせていたことと私と同じように大切な家族を亡くした方たちが安心して自分の思いを話せるピュア・カンセリングのために心理の勉強が必要だと感じたことからでした。3年次編入からのスタートで、パンフレットの中の心理学基礎プラン・エキスパートを目指してみることにしました。放送大学のことが少しわかり始めたころ、面接授業を受けました。そこで知り合った方たちは、いろいろな職業の人がいて、それぞれが目標を持って心理学を学んでいました。講義の中や終わった後、話を聞いて刺激を受けて、さっそく受講科目をチェックしたり、その後の勉強の励みになったりと大きな力をもらいました。認定心理士なんて夢のような話だと思っていましたが、希望を持って申請してみようという気持ちが湧いてきました。この3年間で小さな積み重ねがやがて大きな希望に繋がっていくことを学びました。そして、いつも私にはできないと諦めがちな心に自信がついたように思えます。

4年間いつも温かく支えて見守ってくれた家族や友人をはじめ、励まして下さった方々、出会った仲間、先生方、そして、天国で応援してくれている息子に心から感謝したいと思います。ありがとうございました。

# 第2学期面接授業の追加登録について

## 面接授業とは

- ・ 教員から直接受ける教養学部の授業で、全国の学習センターで企画・開設されます。
- ・ 1科目につき、2日間（85分授業を計8回）実施します。
- ・ 富山学習センターで開設される面接授業だけでなく、他学習センター等の面接授業も受講できます。キャンパスネットワークで全国の授業日程・空席情報をご覧ください。
- ・ 面接授業は全て1科目1単位です。
- ・ 平成22年度第2学期に学籍のある全ての全科・選科・科目履修生の方が受講できます。大学院生、放送大学の学生でない方は、共修生として受講できます。

平成22年度第2学期面接授業の追加登録受付を、下記のとおり実施いたします。空席発表は、センター掲示及びキャンパスネットワークホームページから確認することができます。

(<https://www.campus.ouj.ac.jp/>)

なお、追加登録の受付開始後は、各学習センターにて最新の空席状況をご確認ください。

### ■追加登録

空席発表 10月16日（土）より

追加登録期間 10月22日（金）より科目ごとに定められた追加登録受付期限日  
（原則として授業開講日の1週間前）

### ■平成22年度2学期 富山学習センター授業一覧

専攻	科目	講師名	開講日
☆基礎科目	初歩からのパソコン	川淵 明美	10/16・17
(共)人文系	ドイツ文学からの贈り物	宮内 伸子	10/30・31
(共)自然系	医療技術の進歩と人工臓器	中村 真人	12/4・5
☆(専)生活と福祉	心臓と血管の病気を知ろう	井上 博 鍵谷聡志 亀山智樹 城宝秀司 供田文宏 能澤 孝 平井忠和 水牧功一	10/23・24
(専)生活と福祉	ヘルスツーリズムー健康と休養	立瀬 剛志 宮地 正典	11/6・7
(専)生活と福祉	女性のライフステージと健康	永山 くに子	11/27・28
☆(専)心理と教育	心理学実験2	井戸 啓介	10/16・17
(専)心理と教育	心の健康とうつ病	山藤 奈穂子	11/13・14
(専)社会と産業	日本の地方自治	天川 晃	12/18・19
(専)人間と文化	漆工芸の世界	高橋 誠一	11/20・21
(専)人間と文化	問題の解き方のいろいろ	川合 慧	11/6・7
(専)人間と文化	日本における神仏習合の思想	田畑 真美	12/11・12

1時限 9:45～11:10 2時限 11:20～12:45 3時限 13:35～15:00 4時限 15:10～16:35

☆印のものは、追加登録できません。詳しくは事務室までお問い合わせ下さい。



# 郵送による貸出について

富山学習センターでは、郵送（第四種郵便）による教材貸出をしております。富山学習センターに所属する学生が対象で、当学期に登録した科目及び再試験科目を、1回につき2巻まで、9日間（郵送期間を含む）貸し出します。

詳しくは当センターへお問い合わせ下さい。

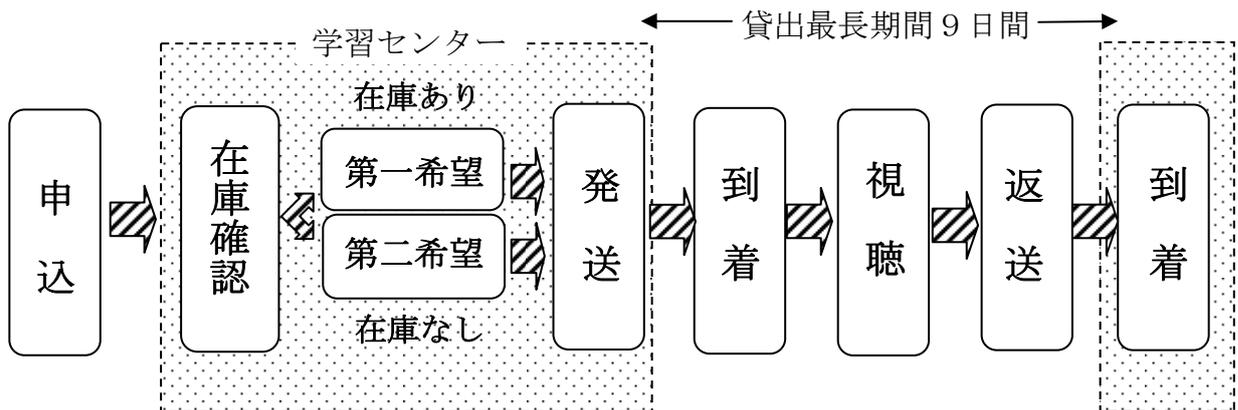


## ■申込方法

必要事項を記入した「貸出票（郵送貸出用）」と送料分の切手（「送料について」の欄参照）を「富山学習センター」へ普通郵便で郵送して下さい。専用の貸出票がない場合は、下記事項を記入して送料分の切手を同封の上、お申込み下さい。

- ・ 申込者氏名 ・ 学生番号 ・ 送付先住所 ・ 連絡先電話番号（必須）
- ・ 第一希望の科目名と巻号数（2巻まで） ・ 第二希望の科目名と巻号数（2巻まで）

## ■利用の流れ



## ■送料について

文部科学省認可通信教育第四種郵便の料金は概ね下記のとおりです。

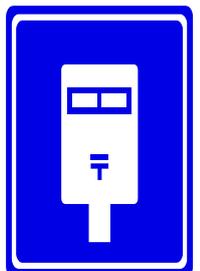
※ 切手は不足のないよう送付願います。余った切手は、放送教材に同封し、返却します。

### 通信教育用第四種郵便物

100g迄	15円
200g迄	25円
300g迄	35円
400g迄	45円
500g迄	55円

### 概算料金

①	カセットテープ CD・DVD	1本15円	2本25円
②	ビデオテープ	1本35円	2本55円
③	①の1本 + ビデオテープ	1本 + 1本 45円	



※DVDの貸出しは、('08)～('10)のテレビ科目のみです。

# 事務室からのお知らせ

## 学生証の発行について

学生証用の写真を写真票に貼って、大学本部にお送り下さい。富山学習センターで発行し、受付でお渡しします。（本部からは送付されません。）

学生証は放送大学学生であることを証明する身分証明書であり、図書室・視聴学習室の利用、単位認定試験の受験の際に必要ですので、必ず発行手続きを行ってください。

まだ写真の提出をされていない方は、早めに本部へ送付して下さい。

※ 新規・継続入学者の方は、学費振込みから15日程度で入学許可書が送付されます。

学期開始後早いうちに、入学許可証を持って学習センターへお越し下さい。

※ 有効期限切れの学生証更新の場合は、古い学生証を持参して下さい。交換で発行します。

## 通信指導について ★重要★

期限までに提出された答案は、担当教員が評価・指導を行い、1科目ごとに返送します。この通信指導に合格することによって、当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。

■提出期間 平成22年11月16日（火）～12月1日（水）必着

※提出期限を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵便事情を考慮したうえで余裕をもって送付してください。

■返送時期 平成23年1月中旬（1月14日までに届かない場合は、大学本部（TEL：043-276-5111）に連絡してください。）

※ 単位認定試験通知（受験票）は、添削結果より前に届くことがあります。

## 単位認定試験受験センター変更について

平成22年度第2学期単位認定試験を当センター以外で受験したい方で、出願票提出の段階で事前申請されていない方は、下記の期間内に「単位認定試験受験センター変更願」（“学生生活の栞”巻末の様式）を提出してください。受験センター変更の許可については、12月中旬に「受験センター変更許可通知書」を送付します。

■受付期間 平成22年10月1日（木）～11月30日（月）本部必着

■提出先 大学本部学生課単位認定試験グループ

※システム WAKABA 平成22年10月1日（金）～12月15日（水）

## 単位認定試験問題の公表について ★

今年度第1学期単位認定試験の、主任講師の了承があった科目は試験問題及び解答を（1年間）公表しております。公表の方法は、学習センターにおける閲覧です。閲覧を希望する方は、学習センター窓口まで。

公表科目数 学部 154科目 大学院 22科目

## 学位授与について

独立法人大学評価・学位授与機構で学位を授与された方は、事務室までご連絡下さい。

## 本学大学院で修得した単位の扱いについて

全科履修生が在学期間中に本学大学院修士選科生・修士科目生として修得した単位を、学部の卒業要件単位として認定することができます。これを希望する第2学期（3月）卒業見込みの学生は、下記の期間内に申請手続きが必要です。

※学部で単位を認定した場合、院では認定されません。

■申請期間 平成22年10月1日（金）～11月30日（火）必着

■提出先 大学本部学生課卒業判定グループ

## 利用時間について

期 間	曜日	センター開所時間
10/1～1/20	火～金	10:00～18:30
	土・日	9:30～18:00



閉所日

毎月曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、  
所長が特に必要と認めた日（1月28日・2月1日）

## 放送テープ・図書の貸出停止について

下記の期間、放送テープ、及び図書室・視聴学習室内図書の貸出を停止します。ご協力をお願いします。なお、期間中の館内視聴・閲覧は可能ですのでご利用ください。

学生分類	放送テープ	図書室・視聴学習室内図書	貸出再開は
教養学部	1/9（日）～1/30（日）	1/7（金）～1/30（日）	2/2（水）
大学院	1/7（金）～1/30（日）		

## 学習相談について

履修計画や学習方法など、様々な学習上の疑問・悩み・問題について、所長と6人の客員教員が直接ご相談に応じます。日時等、事務室までお問い合わせ下さい。



キャンパスネットワークでログインして  
UPO - NETでWeb 学習してみよう

## ★ 新 学習システム

UPO-NET とは？

大学1年生を対象に、大学で学ぶために必要な基礎知識や技能の確認、定着を図ること、また学習目的や学ぶための技術などを育成することを目的にしていますが、放送大学の学生であれば、どなたでもご利用できます。

英語を始め、物理、化学、数学のコースがありますので、皆さまの学習にお役立てください。



## 第18回たんぽぽ美術展作品募集

- 開催期間 平成22年11月28日（日）～12月5日（日）  
 展示場所 当センター内ロビー  
 募集作品 絵画、書、写真、陶芸、工芸、手芸、彫刻、  
 篆刻、盆栽など  
 締切日 平成22年11月26日（金）  
 （作品を富山学習センターへ直接お持ちください）



自己の作品であれば、おひとり様何点でも構いません。  
 たくさんのご応募をお待ちしております。

## サークル活動・自主活動

基礎英語サークル  
 「The 寺子屋」  
 11月の日程・範囲は10月末  
 に掲示を予定しています。

短歌サークル  
 毎月1回  
 日程は当センターへ  
 お問い合わせください

数学学習会  
 毎週1回  
 日程は当センターへ  
 お問い合わせください

# 今後の日程



11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- ◇6・7 面接授業『ヘルスツーリズム-健康と休養』
- ◇6・7 面接授業『問題の解き方のいろいろ』
- ◇13・14 面接授業『心の健康とうつ病』
- ◇15 2011年1学期出願開始
- ◇16 通信指導提出開始～12/1
- ◇20・21 面接授業『漆工芸の世界』
- ◇27・28 面接授業『女性のライフステージと健康』
- ◇11/28～12/5 第18回たんぽぽ美術展開催期間



12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- ◇1 通信指導提出期限(大学本部必着)
- ◇4・5 面接授業『医療技術の進歩と人工臓器』
- ◇11・12 面接授業『日本における神仏習合の思想』
- ◇17 修士論文又は特定課題研究の提出期限(修士全科第2年次)
- ◇18・19 面接授業『日本の地方自治』



1月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- ◇8 オープンセミナー  
『英国近代初期の服飾文化-服が人をつくる』
- ◇21・22 大学院単位認定試験
- ◇23～30 学部単位認定試験※1/28は除く  
上旬～下旬 修士論文等審査期間(修士全科生第2年次)



… 閉所日【毎月曜日、国民の祝日、年末年始(12/29～1/3) 所長が特に必要と認めた日(1/28)】



放送大学富山学習センター  
〒939-0311 富山県射水市黒河 5180 (富山県立大学内)  
TEL 0766-56-9230 FAX 0766-56-9232